

## 見どころ案内

#### アヤマ (アヤマ科)

花卉に網目模様があり、それが和名(文目、綾目)の元となりました。

#### バラ (バラ科)

早咲きのリージャンロード・クライマー、幻のバラ(キネンシス・スポンタネア)、ハマナシなどが咲いています。

#### アエオニウム

(ベンケイソウ科)

白花の「夕映え」や黄花の野生種などが咲いています。一度咲いた株は枯れるのでお早めにご覧ください。

#### 春の洋ラン展

オリンピックが開催されるブラジルが原産のランを紹介するコーナーがあります。展示温室にて5月5日(木)まで

#### 大温室改修のため休館中

リニューアルオープンが平成29年秋ごろです。(予定)

#### 巨大ハンキングバスケット

赤いゼラニウムを中心にして、ブッドレア、オカメツタを組み合わせ、新バージョンに仕立てました。

日本ハンキングバスケット協会  
ハンキングバスケットマスター作

#### ハンカチノキ(ヌマミズキ科)

中国原産の落葉高木。ほう葉が垂れて白色になっています。ほんとうにハンカチのように見えます。

#### エビネ (ラン科)

香りのある様々な色の花が咲き誇っています。

#### チョウジソウ

(キョウチクトウ科)

淡いブルーの花をつけています。日本原産で河川敷などに自生していますが、近年は絶滅が危惧されています。

#### ヒメウツギ (アジサイ科)

ウツギに似ますが、より小型です。小さめの白花が咲いています。

#### シャクナゲ (ツツジ科)

紅色や淡い桃色など、いろいろな品種が咲いています。

#### ノダフジ

(マメ科)

休憩展望塔に続く道沿いにある藤棚が満開です。

#### クレマチス展

日本クレマチス協会広島支部の会員が育てたクレマチスの大輪系品種や野生種などを展示しています。屋外展示場にて5月8日(日)まで

#### ヒトツバタゴ (モクセイ科)

トネリコが複葉であるのに対して単葉のため「一つ葉タゴ」と呼ばれています。別名ナンジャモンジャ。

#### ウラジロノキ (バラ科)

銀色の美しい新葉がでています。広島では、これを「シラナミ」と呼び、花材として生花に使います。

